

施設マネジメント室（平成24年度・第1回）議事要旨

日 時：平成24年5月28日（月）13:04～13:47

場 所：本部管理棟2階 小会議室2

出席者：金口室長、村上理事、関口教授・西岡講師（研究院）、塩原准教授（AA研）、
深松会計課長、大高施設課長、高橋施設課課長補佐

以上8名

他、説明者として施設課職員

1. 審議事項について

（1）施設マネジメント室（平成23年度・第3回）の議事要旨について

【資料1】

金口室長より、事前にメール配付したものであるが、読み直して訂正等あれば、会議中又は会議後等に施設課に連絡してほしい旨のコメント付きで、承認された。

（2）今年度の施設マネジメント室活動予定等について

【資料2】

高橋室員より、資料2に基づき、今年度の室会議の開催は今回を含め4回予定しており、日程の都合上支障のない日をもって開催する予定であること及び必要があればメール審議を行うことが説明された。また、室関連の主な活動内容について概略説明があり、審議の結果、承認された。

（3）平成25年度施設整備費要求事項（案）について

【資料3】

大高室員より、平成25年度の施設整備費要求事項については昨年と同様の事項とし、今後会計課と連携を取りながら経営協議会等に付議するとの説明があり、承認された。

金口室長より、財政状況が厳しいため、配当は難しいものであるが、毎年要求していくとの補足説明があった。

（4）今年度予定している主な工事等について

【資料4】

大高室員より、今年度施設課にて計画、実施予定である工事、保守及び役務について資料4に基づき、特にN0.3の年次計画事業や不具合対策事業について詳細な説

明があり、審議の結果、承認された。

(5) 規程等の改正について

【資料5】

説明者より、前回の会議で、防火管理規程は関連する学内規程がひととおり改正された後に見直しをする旨報告していることを受け、その後部屋名称等に変更があったため、これに係る箇所を反映し、資料のとおり改正案を作成した旨の説明があり、審議の結果、承認された。

2. 報告事項

(1) 平成23年度 年度計画実施状況について

【資料6】

高橋室員より資料6は、中期計画、年度計画に対する昨年の実績としてどのようなことを行ったのかという施設課案に対しての点検評価室修正・補足（案）であることが説明された。また、内容については現在精査中であり、確定していないが、確定後には、当会議に諮る旨の報告があり、了承された。

金口室長より、例年に比し東日本大震災を踏まえた項目が加えられたこと及び電力使用量削減等の補足説明があり、また大高室員より、文言等を添削し一部変更する可能性があるとの発言があった。

(2) 平成24年度 年度計画について

【資料7】

高橋室員より、資料7について、年度計画は既に確定しておりHPにて公表されているが、本資料は、確定版より当室関連事項を抜粋したものであることが説明され、了承された。

(3) 昨年度の工事執行実績について

【資料8】

大高室員より資料8に基づき、昨年度の工事实績、特に回廊改修工事、外壁改修工事（建物外壁タイル調査）、倒木処理・補植工事及び附属図書館4階改修工事について報告があり、了承された。

(4) 今年度の施設費交付事業（営繕工事）について

【資料9】

説明者より、今年度財務経営センターからの施設費交付事業費での執行予定工事

について報告があり、了承された。

(5) 今年度の学長裁量経費要求事業について（施設課要求分） 【資料 10】

説明者より、施設課として資料 10 にある事業について、既に要求済みである旨報告し、了承された。

なお、金口室長より、結果が確定したら、会議に報告するようにとの指示があった。

(6) 居室内の地震対策等について（進捗報告） 【資料 11】

金口室長より、地震対策ができていない研究室等があるが、今後は予測される大地震に対し、順次転倒防止策を講じるため、施設課が中心となりきちんと調査し、対応していく予定であるとの説明があり、高橋室員より、各事務室等には資料 11 の通知方法について相談のうえ、結果、施設マネジメント室長名で、施設課より各教員にメーリングリストを用いて通知したとの報告があった。また、今後は、会計課と相談の上となるが、6 月後半に施設マネジメント室長名で大学内全ての部屋について、立入調査を行う旨の通知を出すこと、調査は各棟毎に 3～4 日で集中的に行い、また、前回の会議でプライバシーへの配慮について議論があったことを受け、今回も複数名で入室することとし、施錠されている場合は、マスターキーで解錠し入室する、と報告された。

これを受け、塩原室員より、必要な場合には工事を実施してもらえるのかとの質問があり、大高室員より、予算の都合上、緊急度の高い案件が優先されるが、実際に調査し、費用を見積ってみないと、どこまでできるか判断できないとの回答があった。また、大学で設置した物品、例えばロッカーや書棚等についてはなるべく大学で対応するが、それ以外の、例えば本棚に収容されている書籍等は各使用者において可能な限りの対策を講じてほしい、との追加説明があった。

(7) 国際交流会館 3 号館の工事進捗状況について 【資料 12】

説明者より、現在工事としては杭工事の段階で、この杭工事が終了後、順次工事が進むものであり、現在予定通り進捗していることが報告され、了承された。

(8) 今夏の使用最大電力抑制対策について 【資料 13】

金口室長より、今夏は昨年のような厳しい電力状況ではないが、基本的には節電対策を行うこと、また昨年は7月下旬及び8月中旬の2回、それぞれ1週間程度一斉休業を実施したが、今年は例年同様の措置になることが報告された。

大高室員から、今夏も電力供給が不足するおそれがあることを受け、現在クールビズを実施しているが、7月2日から9月28日までの平日は昨年と同様、一昨年の最大電力の15%減を目標とすることが合わせて報告された。なお、7月の最後の2週が大学としての電力使用量のピークであるため、その期間を上手に乗り切るために、現在全国的に節電の機運が高まっていること、節電が定着していることから、昨年と同様節電を心がけ実施していくこと、資料13については、今後いくつかの会議にて承認されたら、大学のHPに掲載し、広報することも報告された。

(9) 硬式テニス部創部110年記念植樹について

【資料14】

大高室員より、平成24年5月12日にテニスコート前に硬式テニス部より申し出のあった記念植樹が行われた旨報告があり了承された。

議事終了後、西岡室員より、地震対策について講義室等についてはどうするのか、との質問があり、大高室員より、それらについても調査を行い、大学で設置したものについては大学で対応すると回答した。また、教室にあるプロジェクターなどの不具合は施設課にお願いすればよいか、との質問があり、まずは教務課に問い合わせたいと回答した。

また、塩原室員より、以前学校医が各教室を見回りに来て、指導・助言をされたことがあったが、これは施設課が依頼したものなのか、という質問があった。高橋室員より、特に学校医にお願いしたことはないが、少しでも危険を減らすため各人による自主点検、自主対策をお願いしたい旨回答した。また大高室員から、想像であるが衛生委員会でそのような話があり、保健管理センターとして行ったのではないか、との回答があった。加えて、教員側でできることは自主的に安全確保をしていただくと共に、これについて会議等でも周知願いたい旨、発言があった。

以上